

BIZREACH

民間人材の兼業・副業事例

教員養成部会での発表資料

株式会社ビズリーチ

HR Techカンパニー長室

ごあいさつ

事業をドライブさせる人材と企業の架け橋に

2009年に「ビズリーチ」を開業して以来、87万人以上の管理職や専門職、幹部候補の登録者が、より活躍できる「可能性」と「選択肢」を求めて当サービスを利用しております。一方で、後継者をはじめ、有能な人材の不足に悩まれているという企業の話は後を絶ちません。我々は、こうした企業と人材を効率的に結びつけることで両者の悩みを解決したいという想いのもと、サービスを運営させていただいております。

弊社が提供するサービスでは有能な人材に直接アプローチすることが可能です

企業が競争力を高めるためには、直接有能な人材を採用できる力を身につける必要があります。そこで弊社では、「ビズリーチ」において、これまで人材紹介会社のみ公開していたハイクラス人材データベースを企業にも公開。また、若手・ポテンシャル層では、「キャリアトレック（現：キャリアトレ）」において、効率よく人材と出会う仕組みをご用意いたしました。両サービスを合わせ、既に累計17,900社を超える企業にご利用いただいております。多くの企業から「これまで採用できなかった人材の採用に成功した」とのお声を頂戴しております。貴社におかれましても、弊社が提供するサービスがお役に立つことができましたら幸いです。

沿革

- 2009年 4月 即戦力人材と企業をつなぐ転職サイト「ビズリーチ」をグランドオープン
- 2010年 3月 JAFCOから資金調達を実施
- 2011年 4月 採用企業向けサービス「ビズリーチ・ダイレクト」開始
- 2012年 6月 株式会社ユー・エス・ジェイ様 女性経営幹部候補の公募を実施
- 2013年12月 雇用創出ランキング「Job Creation 2013」で10位に入賞
- 2014年 3月 「新しい東北をつくる」復興経営人材の合同公募を実施
- 2014年 4月 挑戦する20代の転職サイト「キャリアトレック(現:キャリアトレ)」をグランドオープン
- 2014年 7月 経済産業省所管のNEDOが推進する起業家育成事業の公募を実施
- 2014年 9月 事業拡大に伴い、関西オフィスを開設
- 2014年12月 雇用創出ランキング「Job Creation 2014」で3位に入賞
- 2015年 5月 事業拡大に伴い、名古屋オフィスを開設
- 2015年 5月 求人領域に特化した検索サービス「スタンバイ」をグランドオープン
- 2016年 3月 YJキャピタル（ヤフー株式会社の投資子会社）、Salesforce Ventures、電通デジタル・ホールディングス、楽天などから資金調達を実施
- 2016年10月 東京理科大学ベンチャーファンド、グロービス・キャピタル・パートナーズ、SMBCベンチャーキャピタルなどから資金調達を実施
- 2017年 2月 第3回「日本ベンチャー大賞」にて審査委員会特別賞を受賞

代表者プロフィール

1999年、米・タフツ大学数量経済学部・国際関係学部の両学部を卒業後、モルガン・スタンレー証券株式会社に入社。東京支店の投資銀行部においてM&Aアドバイザー業務に従事する。その後、香港・PCCWグループの日本支社の立ち上げに参画し、日本・アジア・米国企業への投資を担当。

2004年、新プロ野球球団設立に興味を持ち、東北楽天ゴールデンイーグルスの創業メンバーとなる。球団では、チーム運営や各事業の立ち上げをサポートした後、GM補佐、ファン・エンターテインメント部長、パ・リーグ共同事業会社設立担当などを歴任し、球団事業においては不可能とされていた初年度からの黒字化成功に貢献。

その後、株式会社ビズリーチを創業し、2009年4月、管理職・グローバル人材に特化した会員制転職サイト「ビズリーチ」を開業。インターネットの力で、日本の採用市場を可視化し、日本の新しい働き方、企業の採用のあり方を提案。

さらに、20代向けレコメンド型転職サイト「キャリアトレック（現：キャリアトレ）」、戦略人事クラウドサービス「HRMOS（ハーモス）」も開設。

また2010年8月、ビズリーチ社内で、セレクト・アウトレット型ECサイト「LUXA（ルクサ）」を立ち上げ、同年10月に、株式会社ルクサとして分社化。2015年5月、ルクサはKDDI株式会社の連結子会社になる。

【社外活動】

- ・世界経済フォーラム（ダボス会議）の「ヤング・グローバル・リーダーズ2014」に選出
- ・文部科学省「スーパーグローバルハイスクール」企画評価委員

【著書】

- ・『絶対ブレない「軸」のつくり方』（ダイヤモンド社）
- ・『ともに戦える「仲間」のつくり方』（ダイヤモンド社）

会社概要

会社名	: 株式会社ビズリーチ	資本金	: 41億円（資本準備金を含む）
代表者	: 代表取締役社長 南 壮一郎	創業	: 2009年4月
所在地	: 東京都渋谷区渋谷2-15-1 渋谷クロスタワー12F		



株式会社ビズリーチ
代表取締役社長 南 壮一郎

2016年9月

「働き方改革実現会議」設置
※働き方改革をめぐる検討課題の一つとして、
「兼業・副業といった柔軟な働き方」についての議論を開始

2016年11月

経済産業省（中小企業庁）にも兼業・副業に関する研究会を設置

2017年6月

まち・ひと・しごと創生基本方針2017
※地方と都市部の間での兼業・副業事例の創出を促進

2018年1月

厚生労働省が「モデル就業規則」の改定を発表
※兼業・副業に関するモデル規定も明示

2019年5月

まち・ひと・しごと創生基本方針2019
※兼業・副業を含む、多様な形態による地域への人材供給を拡大

兼業・副業を認めていない企業は約85%

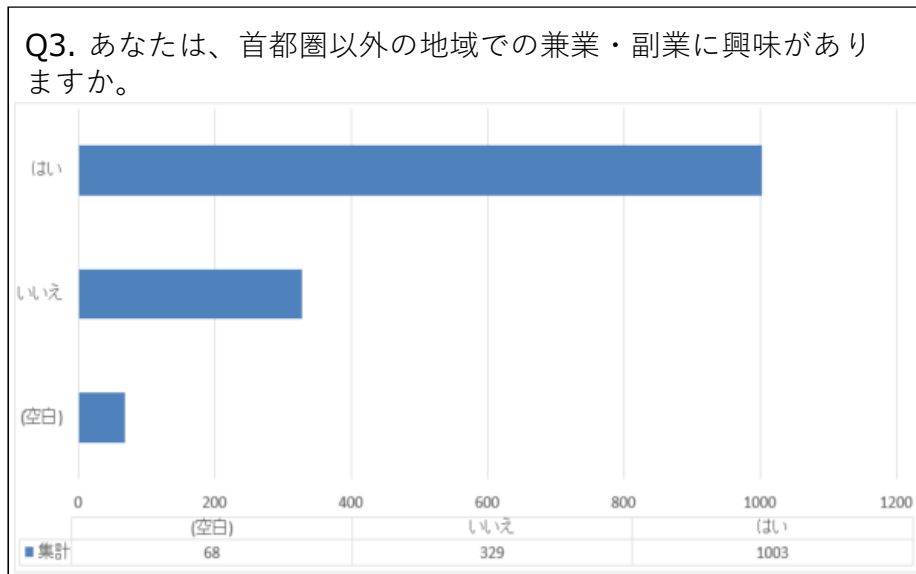
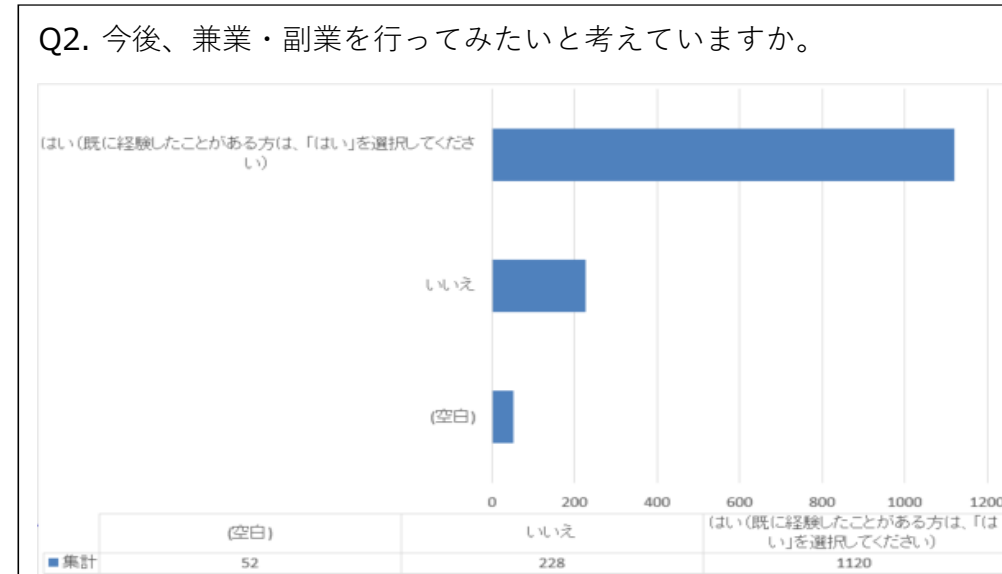
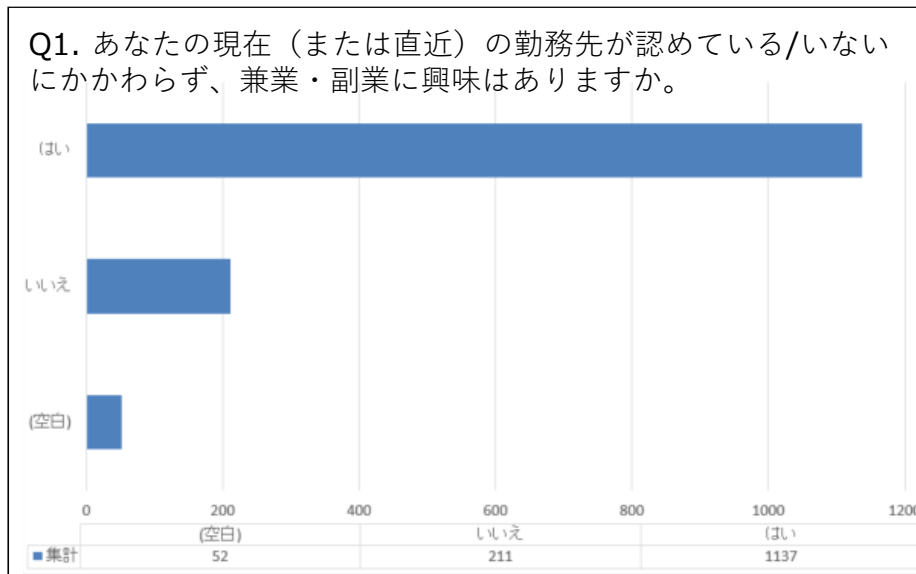
■ 推測される理由

- ・ 企業が情報漏えいのリスクを感じている
- ・ 本業への影響を懸念している
- ・ 兼業・副業を認めるメリットが感じられない
- ・ 労務管理上の懸念がある

出典：中小企業庁「平成26年度兼業・副業に係る取組み実態調査事業報告書」

ビズリーチ会員の兼業・副業における意識

ビズリーチ会員へのアンケート（実施期間：2017年10月16日～10月19日）では83%が兼業・副業に興味があり、75%は地方での兼業・副業にも興味があるとの結果でした。



優秀人材の兼業・副業への考え方①

仮説) 一般的な兼業・副業のイメージは、「副収入」的なイメージがあるが、優秀人材は「やりがい・社会貢献」「リカレント教育の機会」「ネクストキャリアの模索の機会」を求めているのではないか。

仮説を検証するために.....

上記仮説に合う兼業・副業求人を2017年より公開

※「副収入」が目的ではないという仮説を証明するため、報酬は日当2万円以下

スポーツチーム・競技団体

5団体

地方自治体

5団体

中央省庁

1団体

教育分野

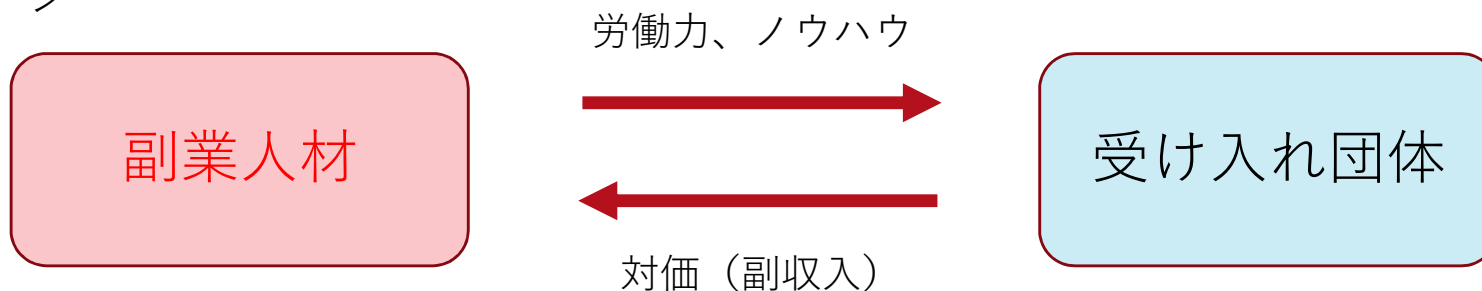
2団体

ほぼすべての団体で決定し、合計7,272名の
応募があった

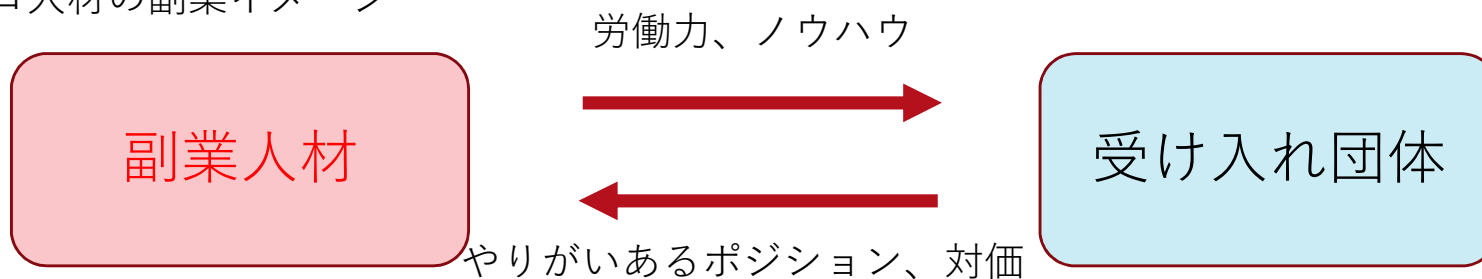
優秀人材の兼業・副業への考え方②

前ページの検証結果から、優秀人材は「やりがい・社会貢献」「リカレント教育の機会」「ネクストキャリアの模索の機会」を求めて兼業・副業を行う意向が強い。副収入目的の要素はほぼない。

①一般的な副業のイメージ



②優秀層、ビジネスプロ人材の副業イメージ



優秀人材を兼業・副業で招くには、対価よりいかにやりがいあるポジションを創出できるかがポイント

教育現場における兼業・副業ポジションにおいても、前ページ同様、やりがいあるポジションであると考え、実証を行う（英理女子学院高等学校様）。



導入の背景

創立110周年を迎えて校名変更し、文理融合のリテラシーを身につけてグローバルに活躍できる女性を育てる学部「iグローバル部」を開設。これからのグローバル・ビジネス社会を担うために文理融合の教養を学ぶことを目標とするなか、ビジネスシーンを肌で感じられる課外授業が必要だと考えた。そこで、グローバル×ICT教育の課外授業を実施し、ビジネスの現場で活躍する民間のプロフェッショナル人材を対象に、講師3名を兼業・副業限定で公募することになった。

募集ポジション

- ・グローバルプレゼンテーション講座講師
- ・コンピューターサイエンス・プログラミング講師
- ・メディアアート講師

募集結果

3職種で約200名の応募を獲得し、各職種1名ずつの採用決定。

	在籍企業	年齢	性別	居住地	講座概要
グローバル・プレゼンテーション講師	外資系IT企業 マーケティング・事業開発	40代	男性	東京都	<p>課外授業名：目指せTEDスピーカー（仮称）</p> <p><課外授業の目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自らの考えを論理的かつ魅力的にプレゼンテーションできる力を養う。 ・日本語だけでなく、英語のプレゼンテーション能力も育成する。 <p><課外授業でのテーマ、1年後の目標・ゴール></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジェンダー教育をテーマにする予定。「世界中の女の子がもっと幸せに生きられるようになるには、私はどのような行動をするべきか」という課題に対し、日本語と英語とでプレゼンテーションをできるようにする。 <p><仕事内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・課外授業における教育プログラムの企画立案、プログラム策定 ・課外授業の教壇に立ち、生徒指導 ・生徒の成果・効果の可視化
コンピューターサイエンス・プログラミング講師	IT系メガベンチャー企業 システムコンサルタント・エンジニア	30代	男性	東京都	<p>課外授業名：英理女子LAB（仮称）</p> <p><課外授業の目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自身の感性・感覚を活かしてアイデアをクリエイティブに表現する力を養う ・それらをデジタル表現できるようなプログラミング力を育成する。 <p><課外授業でのテーマ、1年後の目標・ゴール></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICTテクノロジーを活用して、来年の「国際女性デー（3月8日）」を盛り上げることができるような、空間・アプリ・Webサイト等の作品を1つ完成させる。
メディアアート講師	IT系上場企業 デザイナー・アートディレクター	30代	男性	東京都	<p><仕事内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・両講師で課外授業における教育プログラムの企画立案、プログラム策定 ・課外授業の教壇に立ち、生徒へのプログラミング指導またはアート・クリエイティブ・デザイン指導 ・生徒の成果・効果の可視化

①公募実施前の懸念

- 現場で経験を積んできた教職員から不安の声が上がるのではないかと懸念

- 部活における外部コーチのように、「外部講座」と位置付け、既存教職員の授業とは区別した。

②選考時点での課題

- 外部人材の受け入れを行ってこなかったため、面接などのノウハウの不足

- ヒアリングシートを作成し、面接で引き出す情報の項目を明確にした。
- 最終面接は、事前に課題を用意し、模擬授業形式で実施した。

③就業段階での懸念

- ビジネスプロフェッショナルではあるが、教育者としての経験はないため、授業などがうまく行えないのではないかと懸念

- 理事長や校長が授業に同席して、確認を行う予定。
- 授業の成果が明確になるよう、この講座における成果指標を事前に定めた。

BIZREACH 三

添付資料

転職サイト「ビズリーチ」とは

「ビズリーチ」は162万人以上が登録する国内最大級の即戦力人材専用の会員制転職サイトです。契約企業には会員のデータベースを開放しており、今まで出会うことが難しかった優秀な人材に自らアプローチすることができます。また、求人情報をWeb上で広く公開することにより、優秀な人材からの応募を集め、「欲しい」人材を採用しやすくなります。



※2019年6月時点

「ビズリーチ」の会員属性

有資格者や専門スキルを持つ優秀層が多数登録しています

現役の経営幹部を中心としたマネジメント層や、専門スキルを持つ優秀層が登録しています。

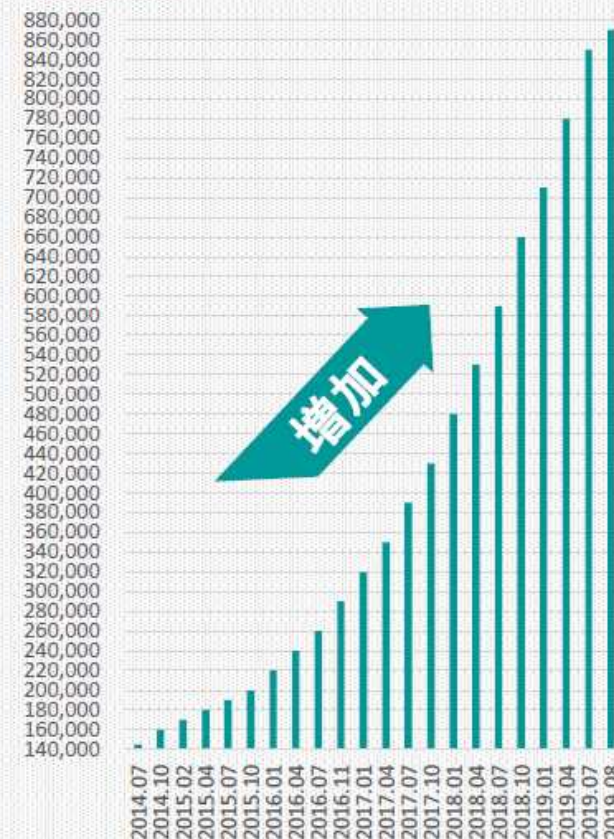
経験業種

メーカー	21.4%	コンサルティング・土業	4.5%
流通・小売・サービス	16.8%	医療	4.0%
IT・インターネット	14.7%	運輸・物流	1.8%
金融・保険	9.7%	エンターテインメント	1.6%
建設・不動産	8.1%	エネルギー	1.2%
マスコミ・メディア	5.2%	その他	6.4%
商社	4.7%		

約21%がビジネス会話レベル以上の英語力



スカウト可能会員数は 約22,000名/月ペースで増加 (直近6カ月平均)



経験職種

営業	27.7%	建設・不動産	4.1%
IT・ゲーム・デザイン	10.0%	医療	3.9%
管理	9.9%	金融	3.6%
経営	9.7%	人事	3.1%
マーケティング・広告	7.0%	化学・素材	1.8%
機械・電気・電子・半導体	6.7%	食品・化粧品・日用品	0.8%
コンサルタント・専門職	6.1%	マスコミ・メディア・出版	0.7%
サービス	5.0%		

約26%が年収750万～1,000万円



日本初 兼業・副業限定で戦略推進マネージャーを公募 (広島県福山市) ①

■福山市が感じていた課題

- 人口減少対策や地方創生の取り組み、多様化する市民のニーズへの対応ができていない
- 「攻めの行政」への転換がうまくいかない
→自前主義からの脱却、既存の考えにとらわれない発想、スピード感の必要性を感じながらも既存の職員のみでは難しい

第三者の視点
外部ネットワークの構築

副業・兼業限定の
高度専門人材の募集

戦略推進マネージャーの役割

- 新たな切り口での課題解決・戦略・施策の立案
- 民間手法を参考とした無駄のない効率的な事業展開
- データ活用・マーケティングによる施策・事業の優先度検討

- 官民ともに人材獲得競争が激化しており、首都圏で活躍する優秀な人材を市の職員として獲得するのは困難
- 自治体ではやっていなかった兼業・副業で人材を募集



ビズリーチでの公募

新着サイト: ビズリーチ > 広島県福山市

広島県福山市

兼業・副業限定で戦略推進マネージャーを募集。
攻めの発想で行政に新しい風を

「歴史・文化」、「ものづくり産業」、「先端した子育てサービス」などの魅力を引き上げている広島県福山市。国際企業との協業やアイデア、ノウハウを活用して事業展開のスピードを上げ、人口減少社会に立ち向かうため、日本で初めて、兼業・副業限定で戦略推進マネージャーを募集します。

本ページの求人募集は終了しました。
募集期間: 2017年11月15日 (水) ~ 2017年12月12日 (火)

本ページの求人は、「プレミアムステーション」をご利用でなくても、ビズリーチ会員であればどこからでも応募が可能です。

画期的な施策で活力と魅力に満ちた輝く福山へ

福山市は、県内の中核、広島県東部で福山湾との開港に由来する。広島県内では広島市に次いで最大の人口を擁する。瀬戸内海「瀬の国（七島の国）」や日本一新鮮な鯛に因り「鯛山崎」をはじめとした歴史・文化遺産が豊富です。

観光・エンターテインメント、ナンバーワン企業が集まる。日本を代表する有名企業やベンチャー企業も集まり、加えて、1994年の開港開始以来24年連続持続成長ゼロ、全国平均を大きく上回る高付加価値生産（2015年実績：福山市170、全国平均143）などから明らかになるように、子どもを産み育てやすい環境でもありまます。

福山市長 / 佐田 隆博

こうした魅力を持ちながらも、全国の他の地方都市と同様、人口減少、少子高齢化への対策

募集期間：4週間
応募人数：395名
採用人数：5名（募集時は1名採用予定）

日本初 兼業・副業限定で戦略推進マネージャーを公募 (広島県福山市) ②

■ 戦略推進マネージャーのミッションと主な実績

	本業	ミッション	主な施策	事業概要
A	製薬会社 商品企画・販路開拓・起 業支援等	<u>関西圏の女性をターゲット とした交流人口増加</u>	女子旅企画	マーケティングの視点をアドバイスし、ターゲットを明確に したモニターツアーを企画し、交流人口の増加、情報発信 (インスタグラム・ツイッター等)につなげる →コンテンツを整理し効果的な情報発信
B	ベンチャー企業 製造業の経営支援・投 資実務支援等	<u>企業支援と人材育成に よる産業振興</u> <u>若者の呼び込みと定着</u>	大学の魅力向上	地元大学のゼミに参加し、自身の経験（ビジネスの実体験・ 現場感・経営視点等）を元にアドバイス →サポートした学生がビジネスコンテストで優勝
			ベンチャー企業創出	大学発ベンチャーの創出に向けて、エリアの現状・課題を調 査
C	エネルギー関連会社 経営企画・事業マネジメ ント等	<u>女性・母親視点を生かした 子育て施策の拡充</u> <u>仕事と家庭の両立支援</u>	キャリアデザイン× ライフデザイン講座	大学生等に対し「キャリアプラン」に合わせて結婚や出産な どのイベントを視野に入れた「ライフプラン」を考える機会 を提供 →学生時代から家庭や子育てを考える機会と地元企業が学生 にアピールする機会を同時に創出
D	映像企画会社 グループ会社の再編・ 経営戦略立案等	<u>クリエイティブ都市への 飛躍</u>	ワーケーション推進	首都圏の企業が一定期間、福山市に拠点を移し、業務を行う ことで福山市で働く・暮らすことの魅力を体感してもらう →首都圏企業の人材調査
			ロケ誘致	ロケ誘致を通じて福山市の魅力発信と関連産業の育成を行う →先進自治体調査とイベント設計
E	外資系製薬会社 デジタルマーケティング・SNSを活用した顧 客エンゲージメント戦 略統括等	<u>インバウンド振興</u> <u>ICT利活用</u>	海外への情報発信	インフルエンサーを通じた海外への情報発信 →自身の人脈を使った強力なインフルエンサーの紹介
			キャッシュレス決済の 推進	福山市でのキャッシュレス決済の浸透に向けた実証実験の実 施 →実験内容の設計

兼業・副業限定公募への応募者属性

自身の学び（リカレント教育）やキャリアアップにつながる経験を得るため、優秀な人材の兼業・副業への関心は高まり続け、ビズリーチでの公募にも多くの応募があります。

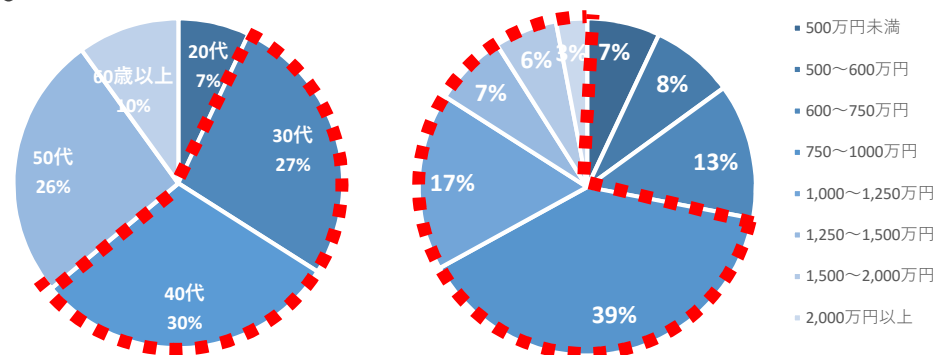


ビズリーチでの兼業・副業限定公募においての平均応募数は**160件**（2019年5月末現在、中小企業含む全公募案件）。

そのなかで、**1,338名**と最も多くの応募を獲得したのは経済産業省空飛ぶクルマプロジェクトで、人材側の関心度の高さがうかがえます。

【参考】 ※ビズリーチ調べ

兼業・副業に興味を抱いているプロフェッショナル人材の内訳は**30代・40代が約60%**、**現年収750万円以上が70%以上**と中堅世代の優秀層が高い感度で反応しています。



【副業・兼業求人】 気鋭のベンチャー企業がビジネスプロフェッショナルを募集



【副業・兼業求人】 ベンチャー企業で「経営陣の右腕」として新しい働き方に挑戦したい人材を募集



ビズリーチでは、働き方改革の流れのなか、教育業界や地方自治体、地方中小企業（関係人口創出）に対して、兼業・副業でのビジネスプロフェッショナルの関わりを創出し、新しい働き方を提案しています。多くの応募者の動機が自らのキャリアアップやリカレント教育などで、地域での積極的な交流が行われています。

学校法人 昭和女子大学

理事長特命補佐 CSO / CRO

期間 : 2018年11月～12月
 使用サービス : ビズリーチ
 ポジション : 理事長特命補佐 CSO
 理事長特命補佐 CRO



※公募サイトイメージ

坂東眞理子理事長・総長が推進する企画をサポートする職種ということで、2種の案件に関わる特命補佐を募集。2種のポジションに対して計769名の応募と大きな反響を得た。特にダイバーシティの担当補佐には多くのビジネスプロフェッショナルが応募。大学改革のためには民間企業で最先端のノウハウを持つ人材が必要とのことで公募に至ったが、まさに相思相愛のマッチングになっている。

長野県長野市

長野市の未来を創る戦略マネージャー

期間 : 2019年5月～6月
 使用サービス : ビズリーチ
 ポジション : 戦略マネージャー



※公募サイトイメージ

長野市では少子高齢化が加速し、生産年齢人口が2040年頃には推計で約3割減少という深刻な課題を抱えており、その課題解消に向けて「長野地域経済成長けん引プロジェクトチーム」を結成、長野市の未来を創る戦略マネージャーを兼業・副業で募集した。結果、625名の応募を獲得し、現在最終選考中（2019年8月末現在）。

ホテルニューアカオ（熱海）

25万坪の敷地の新企画プロデューサー

期間 : 2018年10月～11月
 使用サービス : ビズリーチ
 ポジション : 新企画プロデューサー



※ホテルニューアカオ ローズガーデン画像

中小企業庁の委託事業内での支援。25万坪の広大な敷地に2つのリゾートホテルと2つのリゾート施設を運営する企業が、未活用部分の有効活用を目指し、新規コンテンツの企画プロデュースを担う兼業・副業人材を募集。100名近い応募者のうち、PR会社やメーカーのブランド管理に従事している女性が採用され、活動中。

兼業・副業案件の推進（スポーツ分野）

ビズリーチでは、スポーツ業界に対しても、兼業・副業でのビジネスプロフェッショナルの関わりを創出し、新しい働き方を提案しています。スポーツ分野では、下記事例に加えて、ハンドボール協会、釜石シーウェイブスでの兼業・副業での採用実績、さらには今年度よりスポーツ庁の委託事業「スポーツ団体経営力強化推進事業」を受託しています。

公社) 日本フェンシング協会 スポーツ×ビジネスの先駆例を作るプロ人材

期間 : 2018年10月
使用サービス : ビズリーチ
ポジション : マーケティング
経営戦略アナリストなど
働き方 : 兼業・副業



※公募サイトイメージ

2020年、またその後のフェンシングの継続的な発展を目指し企画。会長である太田雄貴氏をサポートする戦略プロデューサーなど4名を募集。1,127名の応募が殺到し、各ポジション1名ずつ計4名の採用に成功。

「スポーツ業界は不人気でありビジネスプロフェッショナルが採用しにくい」という常識を一気に覆した企画となった。

公財) 全日本スキー連盟 常務理事特命 戦略プロデューサー

期間 : 2018年12月
~2019年1月
使用サービス : ビズリーチ
ポジション : 戦略プロデューサー
働き方 : 兼業・副業



※公募サイトイメージ

「SAJ100プロジェクト」という100億円の収益を生み出すスキー連盟のコア戦略のため、ビジネスプロフェッショナルの採用を兼業・副業という形で企画。常務理事である皆川賢太郎氏を直下となる中核人材を公募。562名の応募と大きな反響があり、2名の採用に成功。ビジネスプロフェッショナルがスポーツ業界に関わるきっかけを創出した企画となった。

一社) 日本ウィルチェアー ラグビー連盟 ビジネスのプロ人材

期間 : 2019年2月~3月
使用サービス : ビズリーチ
ポジション : スポンサー企画プランナーなど
働き方 : 兼業・副業



※公募サイトイメージ

ポスト2020年を見据え、パラスポーツのビジネス化を推進するためにビジネスプロフェッショナル人材を兼業・副業で公募するという企画。計3ポジションに対し、364件の応募を獲得、計6名の採用に成功。資金力不足のスポーツ団体が多い中、「スポーツ×兼業・副業」の人材獲得スキームがスタンダードなモデルとなる企画となった。